



本社・第二工場と工場内生産風景

- 本社所在地：神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2354番地
- 事業概要：産業用金属部品（マリンホース等）の製造
- 常時使用する従業員：32名  
(2024年12月時点)
- 現在の売上高：12.3億円  
(2024年12月期)
- 法人番号：3020001007774
- Web：http://www.toho-mfg.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
三枝 文明

### フレキシブルなものづくりで社会インフラを支え、100年先まで成長する

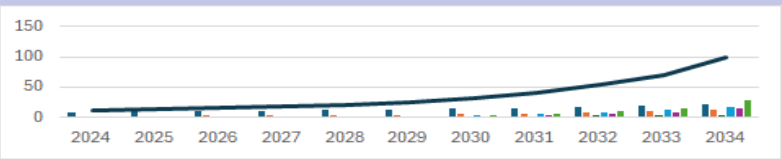
当社は創業以来70年にわたり、「何事においてもフレキシブルに対応し、ものづくりを通じて顧客・社会に貢献する」を理念として、石油・エネルギー分野や免震・インフラ分野など、あらゆる社会インフラを支える製品を提供してきました。安全性と信頼性を最優先としたものづくりを強みに、生産性向上と事業領域の拡大を通じて国内外の社会インフラを支える存在へと進化していきます。

変化を恐れずフレキシブルに挑戦し続けることで、地域社会への貢献、雇用の創出、技術の継承を実現し、100年先も社会に必要とされる企業として、100億円企業への成長を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

既存事業の安定成長に加え、新たな成長分野への積極展開を進めることで2034年に売上高100億円の達成を目指す。



### 課題

- ①生産能力の制約により、受注拡大の機会が活かしきれていない
- ②大型・高付加価値案件に向けた生産設備・工場インフラが不足
- ③人材確保・育成および組織体制の高度化が急務
- ④インフラ老朽化に伴う需要増への対応力強化が求められている
- ⑤海外製低価格品との競争激化

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ①**基盤事業の深化と安定成長**：マリンホース関連、免震ゴム、社会インフラ向け金属部品の生産性向上・品質強化による既存顧客への供給シェア拡大
- ②**成長市場向け事業の拡大**：EV関連部品、インフラ継手分野の事業拡大にむけた本格展開。新工場建設と大型設備投資による生産キャパ拡張
- ③**新規事業の創出**：パイプ製造の内製化によるメーカー機能の確立。国内社会インフラ・海外市場向け製品への展開

### 実施体制

- ①第3工場（仮称）の新設と大型NC旋盤、ターニングセンタ、溶接システム等最新設備への集中投資
- ②技能人材・若手技術者の計画的採用
- ③溶接・加工・検査技術の多能工化
- ④社長直轄の成長投資プロジェクト体制を構築
- ⑤品質保証・生産技術・営業の連携強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです